寝屋川市下水道事業の業務状況

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

寝屋川市上下水道局

1 事業の概況及び経理の状況

(1) 事業の概況

【業務の状況】

	令和6年度上半期 (A)	(参考)	
区分		令和5年度上半期 (B)	比較(A-B)
行政区域内人口(人)	224, 609	226, 083	△ 1,474
現在処理区域内人口(人)	223, 970	225, 440	△ 1,470
処理区域内人口普及率(%)	99. 7	99. 7	0.0
有収水量(m³)	11, 221, 885	11, 264, 602	△ 42,717
行政区域内人口増減(人)[対 前年度下半期]	△ 531	△ 610	79

【建設改良事業の状況】

当期において発注した主な建設工事

事業名	金額(税込み・円)
古川雨水幹線バイパス管工事委託	1, 690, 000, 000
古川雨水幹線バイパス管工事に伴うNTT架空線移設負担金(南進)	6, 125, 705
都市計画道路対馬江大利線事業に伴う公共下水道管路移設工事	16, 890, 500
京阪本線連続立体交差事業に伴う公共下水道管路移設工事	5, 923, 500
木田町・萱島信和町地内下水道管路改築工事	98, 871, 300

(2) 経理の状況

○ 損益計算書(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

1 営業収益 (1) 下水道使用料 1, 517, 807, 530 (2) 雨水処理負担金 1, 029, 458, 000 (3) その他営業収益 134, 500 2, 547, 400, 030 2 営業費用 (1) 管渠費 15, 528, 318 (2) ポンプ場費 18, 992, 372 (3) 流域下水道管理費 719, 386, 902 (4) 普及促進費 1, 944, 977 (5) 業務費 2, 311, 680 (6) 総係費 7, 038, 451 (7) 減価償却費 0 (8) 資産減耗費 0 765, 202, 700 営業利益 1, 782, 197, 330 3 営業外収益 (1) 受取利息 149, 267 (2) 他会計負担金 85, 224, 000 (3) 補助金 14, 050, 000 (4) 長期前受金戻入 (5) 雑収益 646, 882 100, 070, 149 営業外費用 (1) 支払利息 213, 825, 326

5 特別利益

(2) 雑支出

経常利益

(1) 固定資産売却益

0

1, 124, 356

6 特別損失

1,667,317,797

1, 667, 317, 797

214, 949, 682 \triangle 114, 879, 533

(単位:円)

(注)減価償却及び長期前受金の収益化を年度末に一括で処理するため、減価償却費及び長期前受金戻入は 計上していない。

80, 521, 348, 465

資産の部

1 固定資産

2

資産合計

(1) 有形固定資産				
1 土地		750, 479, 621		
口 建物	2, 981, 136, 322			
減価償却累計額	<u>△</u> 94, 080, 329	2, 887, 055, 993		
ハ 構築物	85, 122, 163, 620			
減価償却累計額	\triangle 26, 449, 153, 889	58, 673, 009, 731		
ニ 機械及び装置	1, 906, 887, 019			
減価償却累計額	△ 333, 387, 428	1, 573, 499, 591		
ホ 工具器具備品	2, 370, 460			
減価償却累計額	\triangle 1, 912, 662	457, 798		
^ 建設仮勘定		2, 254, 528, 068		
有形固定資産合計			66, 139, 030, 802	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		12, 307, 086, 122		
p 電話加入権		1, 520, 000		
無形固定資產合計			12, 308, 606, 122	
固定資産合計				78, 447, 636, 924
North March				
流動資産				
/1\ TH A ZE A			110 117 100	
(1) 現金預金		1 040 044 750	119, 117, 468	
(2) 未収金		1, 242, 044, 753	1 000 474 700	
貸倒引当金		\triangle 5, 569, 964	1, 236, 474, 789	
(3) 前払金		1 000 000	643, 465, 995	
(4) 短期貸付金		1,000,000	1 000 000	
貸倒引当金		0	1, 000, 000	
(5) その他流動資産 ※動資産会計			73, 653, 289	9 079 711 541
流動資産合計				2, 073, 711, 541

負債の部

3 固定負債

)企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 () 引当金 イ 退職給付引当金 引当金合計 固定負債合計	35, 025, 569, 898 30, 667, 743	35, 025, 569, 898 30, 667, 743	35, 056, 237, 641
4	流動負債			
(2 (3 (4)企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 ② 未払金 ③ 前当金 「 当金 「 法定福利費引当金 引当金合計 ③ 預り金 ⑤ 仮受消費税 流動負債合計 	2, 778, 499, 490 0	2, 778, 499, 490 20, 824, 567 0 0 2, 679, 300 151, 597, 432	2, 953, 600, 789
5	繰延収益			
	長期前受金 収益化累計額 繰延収益合計 負債合計	_	31, 304, 178, 440 △ 8, 012, 935, 682	23, 291, 242, 758 61, 301, 081, 188
		資本の部		
6	資本金			16, 291, 896, 421
	剰余金)資本剰余金 イ 受贈財産評価額 『 国庫補助金 資本剰余金 ・ 資本剰余金 ・ 利益剰余金 ・ 当年度未処分利益剰余金 ・ との他未処分利益剰余金 ・ との他未処分利益剰余金 ・ との他を終わる。 ・ 当年度金合計 ・ 利益・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	127, 108, 975 135, 500, 000 848, 444, 084 150, 000, 000 0 1, 667, 317, 797	262, 608, 975 2, 665, 761, 881	2, 928, 370, 856 19, 220, 267, 277 80, 521, 348, 465

2 令和5年度の決算の状況

下水道事業は、昭和44年度から事業を開始し、安全で快適な市民生活が営めるよう積極的に整備を進め、令和5年度末の人口普及率は99.7%に達しています。今後においては、経年化した管渠等下水道施設の改築・更新を計画的かつ効率的に進めていく必要があります。

このような状況を踏まえ、経年化が進む公共下水道施設のライフサイクルコスト縮減と計画的な改築・更新を進めるため、下水道ストックマネジメントの取組の推進や、令和4年度に策定した「下水道総合地震対策計画」により、下水道施設の地震対策の取組を進めるとともに、下水道事業経営の基本となる投資・財政計画である「上下水道事業経営戦略」に基づき、投資と財政が均衡する持続可能な下水道を実現するための取組を推進しました。

また、近年増加傾向にある短時間豪雨等による浸水の防除を図るため、公共下水道雨水対策事業として、古川雨水幹線整備事業を推進しました。

【決算概要】

(1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

			(平位・111/	
	令和 5 年度 A	(参考)		
項目		令和4年度 B	比較(A-B)	
下水道事業収益 ①	5, 814, 462	5, 667, 455	147, 007	
下水道事業費 ②	5, 411, 423	5, 112, 605	298, 818	
差引 ③ (①-②)	403, 039	554, 850	△ 151,811	
税抜き処理による増減額 ④	△ 165, 543	△ 162, 912	△ 2,631	
純損益 (③+④)	237, 496	391, 938	△ 154, 442	
利益剰余金	1, 398, 444	1, 160, 948	237, 496	

(2) 資本的収入及び支出 (単位:千円)

	令和 5 年度 A	(参考)	
項 目		令和4年度 B	比較(A-B)
資本的収入 ①	4, 604, 841	4, 968, 081	△ 363, 240
資本的支出 ②	7, 548, 728	7, 719, 722	△ 170, 994
差引 (①-②)	△ 2, 943, 887	\triangle 2, 751, 641	△ 192, 246

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,943,887千円は、減債積立金400,000千円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額165,543千円、損益勘定留保資金2,378,344千円で補てんした。

【業務量】

	令和 5 年度 A	(参考)	
区分		令和4年度 B	比較(A-B)
行政区域内人口(人)	225, 140	226, 693	△ 1,553
現在処理区域内人口(人)	224, 548	226, 096	△ 1,548
処理区域内人口普及率(%)	99. 7	99. 7	0
現在処理区域内面積(ha)	1,812	1, 812	0
年間有収水量(m³)	22, 521, 871	22, 831, 496	△ 309, 625

【経営指標】

	令和5年度 A	(参考)		
区分		令和4年度 B	比較(A-B)	
使用料単価(円/㎡)	135. 0	135. 3	△ 0.3	
汚水処理原価(円/m³)	132. 5	129. 3	3. 2	
経費回収率(%)	101.9	104. 6	△ 2.7	
経常収支比率(%)	104. 5	107. 9	△ 3.4	
有形固定資産減価償却率(%)	29. 9	27. 1	2.8	
管渠老朽化率(%)	3. 9	2. 3	1. 6	

【主要事業】

事業名	概要	決算額 (円)
古川雨水幹線の整備	市西地域における浸水対策の新たな根幹施設として、古川雨水幹線バイパス管の整備工事を行った。 ・古川雨水幹線バイパス管工事 [令和3年度~令和7年度の継続事業]	1, 888, 000, 000
高宮ポンプ場の整備	(旧) 国道170号以西地域への雨水の流出を抑制する浸水対策の新たな根幹施設として、高宮ポンプ場の整備工事を行った。 ・関連整備工事 [平成27年度~令和5年度の継続事業]	34, 389, 300
下水道ストックマネジメント 計画の推進	公共下水道管路施設のライフサイクルコストの低減を図るため、下水道ストックマネジメント実施方針に基づき改築工事を行った。 〔取組内容〕 萱島信和町地内公共下水道管路改築工事	8, 415, 000